

キツネの出没と その対策について

最近、南円山地区周辺にキツネが出没しています。
キツネは野生動物であり、人間とは一定の距離をおく必要があります。

キツネといえばエキノコックス症という感染症が知られていますが、感染予防のため、各ご家庭の皆さんが、以下のことをしっかりと守るようお願いいたします。

キツネを寄せつけないため

★キツネにエサを絶対に与えない！！

★ゴミ捨てのルールを必ず守る。★コンポストをしっかりと管理する。

★畑・庭に生ゴミをすきこまない。

★ペットのエサを食べられないようにする。

★キツネを寄せつけないよう木酢液・クレゾールを使う。など

エキノコックス症の感染を防ぐため

★キツネに触れない、近づかない！

★帰宅後は、しっかりと手洗いをする。

★ペットの放し飼いはやめる。

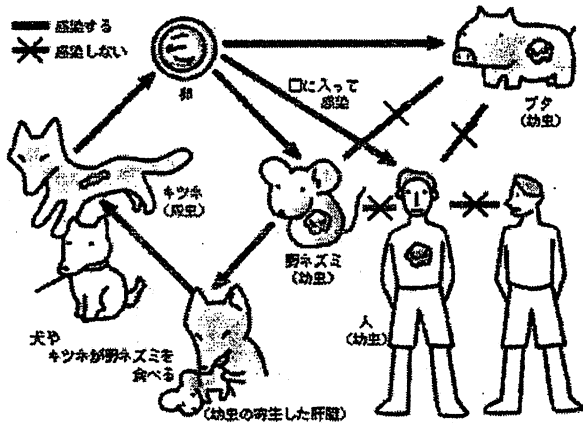
★家庭菜園の野菜はよく洗うか、加熱して食べる。

など

エキ/コックス症とは？

エキノコックスと呼ばれる寄生虫の卵が、ヒトの口から体内に入り、幼虫となって肝臓などに寄生し、肝機能障害などを起こす病気です。

ヒトへの寄生は？



エキノコックスが寄生した
キツネやそのふんに直接さわる
ことはたいへん危険です。

また、キツネのふんで汚染された山菜を生で食べたり、沢水・わき水を飲んだりした場合も危険です。

ただし、ヒトからヒトに感染することはありません。